

館報 くみはま 第3号

平成23年8月25日発行

【電話：69-0666 FAX：82-1795】



子どもサバイバルキャンプを実施しました

8月3日（水）～5日（金）の日程で、かぶと山公園キャンプ場を拠点に丹後地域公民館と共催で「子どもサバイバルキャンプ」を実施しました。

今年も、丹後町及び久美浜町の小学校4年生から6年生の28名（久美浜町からは14名）

の参加者による取組みとなりました。

初日は、開講式の後、竹の食器作り、テント設営・夕食作りをしました。夕食後は、森 茂夫さんを講師にお招きして、満点の星空の下、星空観察会をしました。

2日目は、早朝からかぶと山展望台まで登り、展望台の上で久美浜湾を眺めながらラジオ体操をしました。午前中は班別自由活動として、ドッチボール・アスレチック・鬼ごっこ等を行いました。

午後は、久美浜湾でカヌー体験に挑戦。夜は、松岡豊美さんをお招きして、ちょっぴり怖いお話やパネルシアターをしていただきました。

3日目は、5時半に起床して、ジャージー牧場で牛の世話・搾乳体験・バター作り体験をしました。体験で作ったバターは、朝食のパンに塗って美味しくいただきました。朝食の後は、テントの片付け・清掃活動をして、閉講式で2泊3日の活動のまとめをしました。

最初は、初めて出会った仲間との共同生活に戸惑う場面もありましたが、活動する内に打ち解けていき、同じ班の一員として力を合わせて活動することができました。体験活動・共同生活など、日常では経験できない活動を通して、丹後と久美浜の子どもたちの交流を図ることができました。



小刀を使って竹の食器作りをします



夢のおもしろ科学体験の参加者募集!!

科学実験や工作をとおして発見する喜びや感動と科学のおもしろさを一緒に体験しよう!!

日 時 平成23年9月24日（土）

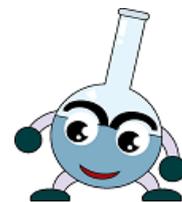
体験教室名 NEC ガリレオクラブ工作実験教室

【久美浜会場】

時 間 14:00～16:00
会 場 久美浜市民局
対 象 小学校1年生～6年生（定員30名）
内 容 「きらきらひかる 自分だけの1枚を作ろう」
・ LED を題材にした環境教育
・ LED を使ったイルミネーションの創作と
工夫-厚紙に書いた絵を光らせる-

【弥栄会場】

時 間 9:30～11:30
会 場 弥栄地域公民館
対 象 小学校4年生～6年生（定員30名）
内 容 「身近なものでロボットを作ろう！」
・ いろんなロボット 種類と用途の紹介
・ 模型モーターと紙コップを使用した
ロボット工作



申込方法 学校から配布されるチラシについている参加申込書を各小学校へ提出してください
申込期限 平成23年9月6日（火） 学校必着
問合せ先 社会教育課（電話：69-0630）

*裏面もご覧下さい。



ふるさと再発見未来塾を実施しました

7月26日、8月2日、8月22日の3日間の日程で、ふるさと再発見未来塾を実施しました。今年のテーマは、“山陰海岸ジオパークを考えよう”ということで、鳥取砂丘から丹後町の立岩までのジオスポットを巡って、地質のできたか・その環境に生息する生物のこと等について学習を深めました。

・・・<第1回 7月26日(火)>・・・

鳥取砂丘を歩きながら、砂丘に生息する植物や虫についても学習しました。浦富海岸は、遊覧船で巡りながら自然の不思議を感じました。



<第2回 8月 2日(火)>

神鍋山では、溶岩流をたどってウォーキングを行いました。玄武洞では、玄武洞の名前の由来や玄武岩について学びました。



<第3回 8月22日(月)>

琴引浜鳴き砂文化館では、どうして砂が鳴くのか、実際に砂を触りながら学ぶとともに、環境問題について考えました。

立岩では、岩の成り立ちと、立岩にまつわる伝説について学習しました。



久美浜地域「子育て講演会」を開催しました

7月8日（金）、家庭・地域ぐるみで子どもを育てることを考える機会として、今年も京丹後市PTA協議会久美浜ブロックとの共催により「子育て講演会」を開催しました。

今回は、佛教大学教育学部教授・教育学部長 原 清治氏を講師に迎えて『子どもの学習意欲を伸ばすためには』というテーマで講演していただきました。

当日は142名の参加があり、現代の子どもたちの特徴・置かれている状況、また、家庭での過ごし方と子どもの学力、学校・地域との豊かなつながりが子どもたちを育てていくことについて、実例をまじえながらわかりやすくお話していただきました。参加者からは、「子どもとのコミュニケーションを大切にしたい」「具体的なアドバイスが参考になった」「これからの子育てに役立てていきたい」等の感想が寄せられました。



*表面もご覧下さい。